

情報・システム研究機構リサーチ・アドミニストレーター公募要項

<p>機関の説明等</p>	<p>情報・システム研究機構は、大学共同利用機関の法人化に伴って、現代社会が直面する複雑な対象を情報システムの観点から捉えようとする理念のもとに、国立極地研究所、国立情報学研究所、統計数理研究所、国立遺伝学研究所が結集して構成されたものです。(http://www.rois.ac.jp/index.html)</p> <p>本機構は、平成25年度に文部科学省の「研究大学強化促進事業」に採択されました。当該事業は、研究マネジメント人材を確保して集中的な研究環境改革等の取組を実施することにより、世界水準の優れた研究活動を行う大学や大学共同利用機関の研究力を増強し、我が国全体の研究力強化の促進に資することを目的としています。ここでいう研究マネジメント人材とは、研究内容を深く理解した上で研究推進のための様々な業務や事務を遂行し得る人材を指します。つまり、従来の研究者や事務職とは異なる、研究と事務の両方に通じた第三のキャリアを持つ人材の確保がこの事業の成否を左右することになります。</p> <p>本機構では、リサーチ・アドミニストレーター（URA）の拠点となるURASTATIONを設置し、研究力強化のための業務・事業を推進する体制を整備しています。このURASTATIONは、「本部機能強化チーム」（機構本部）と「分野研究強化チーム」（各研究所）から構成され、採用されたURAは応募時の希望職種等を考慮して配置されることとなります。</p> <p>新しい第三のキャリアである研究マネジメント職に挑戦したいという意欲的な方の応募を歓迎いたします。</p>
<p>職種</p>	<p>リサーチ・アドミニストレーター</p>
<p>適用就業規則</p>	<p>本機構特定有期雇用職員就業規則を適用します。 http://www.rois.ac.jp/pdf/tokuteiyukil.pdf</p>
<p>募集人員等</p>	<p>【1】</p> <p>名 称：広報・メディアリレーション担当</p> <p>業務内容：研究成果・事業の広報活動として、プレスリリース作成を含むマスコミ向けの情報発信、研究成果・事業に関する一般及び外部研究者向けの広報媒体等の作成・発信、産学官民共同研究に関わる広報及びイベントなどの企画・支援に関わる業務</p> <p>職 務：研究推進</p> <p>職 位：主任URA又はURA</p> <p>※主任URAとURAは応募者の能力と経験をもとに判断する予定</p> <p>募集人員：1名</p> <p>【2】</p> <p>名 称：産官学連携推進担当</p>

	<p>業務内容：産学官民の連携による研究プロジェクトの創出及び関係機関へのアプローチ、産学官民共同研究の遂行支援、外部研究資金の獲得支援及び獲得後の研究遂行支援業務</p> <p>職 務：研究推進</p> <p>職 位：主任URA又はURA</p> <p>※主任URAとURAは応募者の能力と経験をもとに判断する予定</p> <p>募集人員：1名</p>
勤務地	国立情報学研究所（所在地：東京都千代田区一ツ橋 2-1-2）
職務・職位	<p>【職務】</p> <p>以下の業務を実施します。</p> <p>A 総合企画業務 研究力強化をはじめとする機構の戦略の企画、実施（研究企画業務、IR関係業務等（これらに関する国際関係業務を含む））</p> <p>B 研究推進業務 外部資金の獲得支援、研究プロジェクトの推進支援、プレアワード・ポストアワード関係業務、研究人材育成支援等（これらに関する国際関係業務を含む）</p> <p>C 特定専門業務 産官学連携による共同利用・共同研究支援、研究成果の権利化と技術移転支援、広報関係業務等（これらに関する国際関係業務を含む）</p> <p>【職位】</p> <p>業務の実績等に応じて、以下の職位のいずれかに位置付けられます。 （※今回は「イ 主任URA」又は「ウ URA」を募集します。）</p> <p>ア 上席URA URA業務に関する極めて高度な専門知識・経験を有し、機構全体の研究力強化の観点から、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を統括</p> <p>イ 主任URA URA業務に関する高度な専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を主導的に遂行</p> <p>ウ URA URA業務に関する専門知識を有し、本部又は配置された研究所等の当該職種の業務を遂行</p>
雇用期間	<p>2018年4月1日以後の早い時期から2019年3月31日（試用期間なし）</p> <p>※着任日については応相談。</p> <p>※雇用期間は、予算の状況、勤務実績等を考慮のうえ、更新することがあります。ただし、更新は年度更新とし、当初の採用日から5年を限度とします（最長でも2023年3月31日まで）。なお、雇用契約の締結は、満65歳に達する日の</p>

	属する事業年度を超えて行うことはできません。
応募資格	以下のいずれかに対応する者 <ul style="list-style-type: none"> ● 博士号取得者又は同等と認められる者 ● 大学・研究機関等（企業を含む）で研究又は研究支援に係る業務経験を有する者（学士は概ね3年以上、修士は概ね1年以上）
就業日	週5日勤務（月曜日～金曜日） ※土曜、日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は休日
勤務時間	1日7時間45分（9時00分～17時45分） 休憩時間60分（12時00分～13時00分）
給与等	本機構特定有期雇用職員就業規則に基づき支給します。 【基本給】 経歴や職位等により、特定有期雇用職員就業規則「イ 特任教員・特任研究員基本給表」の8号～42号の間で決定されます。 上席URA：28号～42号 主任URA：14号～33号 U R A： 8号～21号 【諸手当】 通勤手当、休日給等が支給されます。
社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入。
応募方法	以下の書類（①～③は公募のURLに掲載されている所定の応募書類、④については該当がある場合のみ。）を作成し、PDFファイルとして「問い合わせ先・書類送付先」まで電子メールにて提出してください。電子メールでの応募が困難な場合には、郵送での応募も受け付けます。 ① 履歴（写真貼付） ※所定様式 面接を行う場合や選考結果については、電子メールもしくは電話にて通知しますので、応募者本人と確実に連絡が取れる電子メールアドレス、電話番号を記載してください。 ② 研究・研究支援等に係る業務経験及び業績リスト ※所定様式 以下の事項のうち、該当する項目について4ページ程度で記載してください。 （1）これまでの研究実績 （2）これまでの研究支援等に係る業務経験（研究プロジェクトの企画・運営、広報、プレアワード・ポストアワード、国際交流を含む国際業務の従事内容、産学連携・知的財産、アウトリーチ活動など） （3）主な原著論文、総説、解説、著書、特許のリスト （4）国等の公的な補助金などの獲得履歴リスト及び支援実績リスト （5）応募者本人の業績等を照会することができる関係者1名（連絡先含む） ③ 職務に対する抱負（1ページ程度で記載してください。） ※所定様式

	<p>④ 英語能力に関する資料（TOEFL、TOEIC、英検等の成績証明書）の写し、または海外滞在経験の説明等（A4用紙1ページ以内）</p> <p>※ 応募書類の②及び③は所定のページ数の追加はできますが、レイアウトの変更はしないでください。</p>
選考方法	<p>書類選考のうえ、必要に応じて面接を実施します。</p> <p>面接を行うこととなった場合は、電子メール又は電話にて日時を連絡しますが、応募多数の場合は、面接に至らないこともありますのでご了承願います。</p> <p>なお、選考に関する問い合わせには応じられません。</p>
結果通知方法	選考終了後、電子メールもしくは電話にて通知します。
募集期間	2018年1月16日（火）から2018年2月26日（月）正午まで（必着）
問い合わせ先・書類送付先	<p>情報・システム研究機構戦略企画本部UR Aステーション リサーチ・アドミニストレーター公募担当</p> <p>〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル2階 TEL：03-6402-6223</p> <p>e-mail：ura-kobo(at)rois.ac.jp ※(at)を@に変えてください。</p> <p>【電子メールの場合】</p> <p>上記「応募方法」に記載の書類をPDFファイルとし、電子メールに添付の上、提出してください。</p> <p>その際、件名を「リサーチ・アドミニストレーター応募（国立情報学研究所）」とし、本文にもその旨明記してください。</p> <p>【郵送の場合】</p> <p>上記「応募方法」に記載の書類を作成（※A4用紙・片面印刷）し、封筒に「リサーチ・アドミニストレーター応募（国立情報学研究所）」と朱書きの上、配達記録の残る方法で郵送してください。</p>
雇用者名称	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 機構長 藤井 良一
備考	<ul style="list-style-type: none"> ● 勤務条件等の詳細は、下記の規則をご覧ください。 情報・システム研究機構特定有期雇用職員就業規則 http://www.rois.ac.jp/pdf/tokuteiyukil.pdf ● ご提出いただいた書類は採用選考のために限って利用します。ただし、採用された方の個人情報については引続き採用後の雇用管理のために利用します。その他の方の提出書類については採用選考終了後、適切な方法にて廃棄いたします。 ● 本機構は男女共同参画を進めており、UR Aに必要とされる能力の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ● 面接を行うこととなった場合等、採用までの間の宿泊費や交通費などは、自己負担となります。